

助動詞の基本と見分け方 | 解答

図解① 助動詞とは

問1 助動詞を一つ抜き出さないさい。

助動詞は、動詞などの語について意味を加える付属語で、活用します。例えば「読む→読まない」では打消しの意味が加わり、「読む→読みます」では丁寧の意味が加わります。「私は明日学校へ行きます。」から助動詞を一つ抜き出さないさい。

解答：ます

ポイント：「ます」は動詞「行く」の連用形「行き」について丁寧の意味を加えています。

図解② 主な助動詞と意味

問2 助動詞の意味を答えなさい。

主な助動詞は「ない＝打消し」「た＝過去・完了」「だ＝断定」「ます＝丁寧」「れる・られる＝受身・可能・自発・尊敬」と整理できます。「この本は私のものだ。」の助動詞「だ」は、どのような意味を表していますか。

解答：断定

ポイント：名詞「もの」について「私のものである」と言い切る働きをしています。

図解③ れる・られる

受身

他から動作を受ける

可能

～することができる

自発

自然にそう感じる・思われる

尊敬

人物の動作を高める

問3 正しいものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。

「弟に私のケーキを食べられた。」の「られる」の意味はどれですか。

ア 受身 **イ** 可能 **ウ** 自発 **エ** 尊敬

解答：ア

ポイント：弟から「食べる」という動作を受けているため受身です。

見分け方の手順

問4 「れる」の意味を答えなさい。

【見分け方】①助動詞を見つける→②前後の内容を読む→③受身・可能・自発・尊敬のどれかを判断する、という順に考えます。「校長先生が卒業式で祝辞を読まれる。」の「れる」は何を表していますか。

解答：尊敬

ポイント：校長先生の動作である「読む」を高めているため尊敬です。